

一般社団法人日本内科学会平成 29 年度第 2 回理事会議事録

1. 日 時 平成 29 年 5 月 9 日 (火) 14 時～15 時 30 分
2. 場 所 東京都文京区本郷 3 丁目 28 番 8 号
一般社団法人日本内科学会事務所会議室
3. 理事総数 19 名 出席した理事の数 16 名
出席者 [理事]
門脇 孝 (理事長)、高橋弘毅、下川宏明、磯部光章、伊藤 裕、小池和彦、滝川 一、矢富 裕、成田一衛
武田 純、長谷川好規、梶波康二、赤水尚史、竹原徹郎、木原康樹、赤司浩一の 16 名
[監事]
竹内 勤の 1 名
[その他出席者]
河野修興 (第 115 回講演会会長)、橋本直純 (第 116 回講演会準備委員長)、
川名明彦 (和文誌編集主任)、の 3 名
欠席者 [理事]
樋口和秀、高山哲治、田中良哉の 3 名
[監事]
岡山昭彦、小澤敬也の 2 名
[その他欠席者]
横山彰仁 (認定医制度審議会会長) の 1 名

4. 議事の経過及び結果

門脇 孝理事長が議長となり、次の 21 議案について逐次審議することとなった。

第 1 議案 本年度の役員など定時総会決定事項の紹介

議長より、4 月 14 日 (金) に開催された定時総会で承認された平成 29 年度理事・監事・委員等の報告があり、了承を得た。

第 2 議案 理事担当業務の確認

議長より、4 月 14 日 (金) に開催された臨時理事会で承認された各理事の担当業務について確認があり、了承を得た。

第 3 議案 理事長から囑託する専門委員等に関する件

議長より、前回理事会で選任した関係団体の本会代表委員、業務担当専門委員についての確認があり、了承を得た。

第 4 議案 第 114 回講演会関係事項

小池第 114 回講演会会長より、講演会の開催報告があり、了承を得た。

第 5 議案 第 115 回講演会関係事項

河野第 115 回講演会会長より、既に決定しているプログラムの紹介と開催の準備状況について報告があり、了承を得た。また、医学生・研修医を対象とした企画、男女共同参画企画、CPC 等については検討中との報告があり、了承を得た。

第 6 議案 第 116 回講演会の開催地および会期などについて

長谷川第 116 回講演会会長より、平成 31 年 4 月 26 日 (金) から 28 日 (日) までの 3 日間、名古屋市のポートメッセなごやで開催する予定であるとの報告があり、了承を得た。また、プログラムについては今後の学術集会運営委員会にて検討していく、第 30 回医学会総会とのジョイントセッションについても検討したいとの報告があった。

第 7 議案 学術集会運営委員会関係事項

(1) 会長が推薦する学術集会運営委員会委員選任の件

議長より、長谷川第 116 回講演会会長から学術集会運営委員会内規第 4 条 3 による会長推薦委員として、青木洋介、久保田功、曾根博仁、茶山一彰、吉田俊治、山田正仁の 6 名の推薦があったとの報告があり、原案通り選任された。

(2) 本年度第 1 回委員会開催日

議長より、本年度第 1 回の委員会開催日について調整して決定したいとの提案があり、了承を得た。

第 8 議案 学会在り方検討委員会関係事項

議長より、本年度第 1 回の委員会開催日について調整して決定したいとの提案があり、了承を得た。

第 9 議案 認定医制度審議会関係事項

議長より、第 136 回審議会開催日と第 49 回教育施設連絡会議の日程および会場について報告があり、了承を得た。

第 10 議案 専門医部会関係事項

梶波専門医部会会長より、平成 29 年度の開催予定会議および平成 29 年度の役員、幹事について報告があり、了承を得た。

第 11 議案 生涯教育委員会関係事項

(1) 理事会推薦委員 8 名に関する件

議長より、理事会推薦委員として 8 名の候補者について提案を行った。その内の 2 名について専門分野が重複することから 1 名の変更について同分野の理事に意見を求めた結果、佐々木裕、柴田洋孝、寺田典生、長田太助、萩原誠久、三輪洋人、森屋恭爾、山本善裕の 8 名を理事会推薦委員に選任することとした。

(2) 本年度第 1 回委員会開催日

議長より、本年度第 1 回の委員会開催日について調整して決定したいとの提案があり、了承を得た。

第12議案 学会誌編集委員会関係事項

(1) 和文誌編集会議報告

川名和文誌編集主任より、本年度第1回の編集会議開催日について報告があり、了承を得た。

(2) 英文誌編集会議報告

赤水英文誌編集主任より、公募総説の実施について、「症例報告論文」の審査厳格化、担当 Editor・査読者向け審査要領の制定、Internal Medicine ホームページのリニューアルについて報告があり、了承を得た。

第13議案 総務委員会、倫理・医療安全委員会関係事項

(1) 理事長推薦委員若干名に関する件

議長より、評議員の互選による委員については4月に開催の評議員会にて投票による上位の2名と残りの3名については獲得票数が同票で10名が並んだため、投票に先立って同票の場合は議長の一任を得ていることから地域性、専門分野を考慮して選出した経緯について報告の後、残りの同票の方の中から極端な専門分野の偏りが無いこと、今後の世代交代を考慮してこれまで委員等の経験が少ないことの観点から長田太助、西岡安彦、三村俊英の3名を推薦したいと提案があり、承認を得た。

(2) 本年度第1回委員会開催日

議長より、本年度第1回の委員会開催日について報告があり、了承を得た。

第14議案 財務・組織管理委員会関係事項

議長より、本年度第1回の委員会開催日について報告があり、了承を得た。

第15議案 支部関係事項

議長より、本年度支部代表者会議の開催日については調整して決定したいとの提案があり、了承を得た。

第16議案 新入会者の件

議長より、本年3月24日から本年5月8日までに347名の入会者があったとの報告があり、了承を得た。

第17議案 平成28年熊本地震に関する対応について

事務局より、平成28年熊本地震の影響のため学会活動が困難となった会員に対して実施した特別措置について、認定期間の延長措置、講演会企画のオンデマンド配信受講による単位取得措置の実施報告があり、了承を得た。

第18議案 韓国内科学会からの提案について

議長より、韓国内科学会から今秋開催される韓国内科学会での共同シンポジウムの実施と今後の交流について申し入れがあった件について報告があり、その対応について検討課題と対応案について説明の後、意見を求めた。理事からは継続性の問題があるので相手の組織についてよく調査したほうがよい、他国との関係もあるので二国間のみでの実施は軋みが生ずるのではないか、とりあげるテーマの候補に社会的要因が関係するものが多く、議論が深まるか、今後を資する結論となるか、どういった方々が参加するのかなど継続性の問題になってくる等の意見があり、サブスペシャルティ学会ではお互いの事情がわかりやすくテーマを設定しやすいが、内科学会としては相手の組織をよく知らない状態でどのような形でテーマを設定されるのかなど韓国内科学会のみと議論する意義付けが見出せないことから、いただいた意見を踏まえて改めて調査し検討していくこととした。

第19議案 関連団体への負担金について

議長より、日本医療安全調査機構への本年度の医療安全分担金9,000,000円の支出について説明があり、承認を得た。

第20議案 日本専門医機構関係事項

事務局より、新専門医制度を巡る厚生労働省、日本専門医機構の動向、本会のプログラムの準備状況、内科領域の新専門医制度の特徴について報告、説明があり、了承を得た。理事からは、非常に良くなってきており、特に女性医師のキャリア形成にも十分対応できるプログラムになっているとの意見があった。

第21議案 その他

議長より、今後の理事会等開催日程について説明・報告があり、了承を得た。また、事務局より、公益目的支出計画が平成28年度をもって完了したことに対して内閣府から実施完了の確認書が届いたとの報告があり、了承を得た。

以上により本日の議事を終了し、議長の閉会の挨拶のあと散会した。

平成29年5月9日

一般社団法人日本内科学会理事会

議

長（理事長）

門脇 孝

議事録署名人（監事）

竹内 勤